日本文学科3年次履修チェックリスト（2014年度以降入学者）

1年次から2年次、2年次から3年次に進級するには、卒業所要単位の合計が重要でしたが、3年次から4年次に進級するには、単位数だけでなく、科目や科目系列にも配慮しなければいけません。

　履修登録時に、このチェックリストでこれまで修得した科目や単位数をあらためて確認し、4年次進級や卒業までの履修計画を見直して、3年次での履修で注意すべき点を認識しましょう。

Ⅰ．3年次から4年次に進級する上で絶対に修得が必要な科目（科目系列）の確認

3年次から4年次に進級するには、卒業所要単位のうち８４単位以上修得している必要がありますが、そのうち、以下の科目の単位をすべて（合計２６単位）修得していなければ4年次に進級できません。まず、これらの科目の単位が修得済みか否か、確認しましょう。

①基礎科目4群（外国語科目）　必修科目　10単位

②基礎科目5群（保健体育科目）必修科目　2単位

③「大学での国語力」　　2単位

④「日本文芸学概論A」　2単位

⑤「日本文芸学概論B」　2単位

⑥「日本言語学概論A」　2単位

⑦「日本言語学概論B」　2単位

⑧「ゼミナールA」　　　2単位　　　※卒業に必要な単位数は4単位

⑨「ゼミナールB」　　　2単位　　　※卒業に必要な単位数は4単位

もし、①～⑦で未修得のものがあれば、その科目と単位数を以下に整理しておきましょう。

4年次に進級するために、3年次でその科目を必ず修得しましょう。

3年次で履修すべき科目・単位

・「　　　　　　　　　　　」〔　　　〕単位

・

・

Ⅱ．3年次から4年次への進級、また卒業する上で必要な科目・科目系列・単位数の確認

4年次に進級するには、3年次修了までに、①～⑨の単位のほか58単位以上修得する必要があります。

これまでに修得した単位数を科目系列別に〔　〕内に記入し、3年次では最低あと何単位必要か計算してみましょう。そして、卒業までにあと何単位必要か確認した上で、3年次での履修科目を考えましょう。

＜1年次～2年次で修得した単位＞（以下の（　　）や　　　は卒業に必要な単位に関する注意）

基礎科目

卒業までに⑪～⑬で合計24単位以上必要

⑩0群　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　〔　　　〕単位

⑪1群（4単位以上）　　　　　　　　　　　　　　〔　　　〕単位

⑫2群（4単位以上）　　　　　　　　　　　　　　〔　　　〕単位

卒業までに⑩～⑮で合計32単位以上必要

⑬3群（4単位以上）　　　　　　　　　　　　　　〔　　　〕単位

⑭4群選択科目　　　　　　　　　　　　　　　　　〔　　　〕単位

⑮5群選択科目（2単位まで履修可能）　　　　　　〔　　　〕単位

専門科目

卒業までに⑰～⑱で合計30単位以上必要

⑯コース別必修科目（③～⑦・卒論以外の必修6科目）〔　　　〕単位

⑰日本文芸研究特講（24単位以上32単位以下）　〔　　　〕単位

⑱選択科目　　　　　　　　　　　　　　　 　　　〔　　　〕単位

卒業までに⑰～⑲で合計50単位以上必要

⑲自由科目（8単位以上）　　　　　　　　　　　　〔　　　〕単位

4年次に進級するためには、Ⅰで確認した未修得科目単位数に加え、最低、二重傍線部の単位が必要です。

58単位　－　⑩～⑲の合計単位数〔　　　〕単位　＝　　〔　　　　　〕単位

なお、卒業するためには、卒業要件をすべて満たした上で１３２単位以上必要です。

3年次で履修する科目・科目系列については、上記の（　　）内や　　　内の注意も参考にし、卒業までに履修すべき科目や単位数まで視野に入れた上で決定しましょう。4年次は、卒業論文執筆や就職活動等で大変忙しくなります。「卒業論文」以外の卒業所要単位は3年次までに修得しておくのが得策です。

＜3年次以降で修得すべき科目や単位数の確認＞

⑪～⑬であと〔　　　〕単位以上（科目系列別の最低単位数に注意しましょう）

⑩～⑮であと〔　　　〕単位以上（⑮の単位数の上限にも注意しましょう）

⑯「　　　　　　」〔　　〕単位、「　　　　　　」〔　　〕単位、「　　　　　　」〔　　〕単位、･･････

⑰～⑱であと〔　　　〕単位以上（⑰の単位数の上限・下限にも注意しましょう）

⑰～⑲であと〔　　　〕単位以上（⑰⑲の単位数の上限や下限にも注意しましょう）

⑧「ゼミナールA」あと〔　　　〕単位（2年次～4年次で継続履修、4単位修得すること）

⑨「ゼミナールB」あと〔　　　〕単位（2年次～4年次で継続履修、4単位修得すること）

⑳「卒業論文」8単位（4年次での履修科目）

Ⅰで確認した、履修すべき科目以外に3年次で履修する科目・単位

・「ゼミナールＡ」「ゼミナールＢ」各2単位

・

　　・

以上のほか、実際に履修する上では、さまざまな注意点があります。

「文学部　履修の手引き」をよく読み、卒業までの計画をしっかり練るようにしましょう。